

## 大真名子山 山行報告

1. 目的 地 : 大真名子山(おおまなごさん2375m) 栃木県日光市
2. 日 程 : 平成19年8月19日(日)
3. 天 候 : 晴れ
4. 参 加 者 : 参加者17名(男性8名・女性9名)
5. 参 加 費 : 2,700円(ガソリン代、車・運転謝礼、高速代、入浴代、事故保険金等)
6. コースタイム:

志津峠 ~ 大真名子山頂上(昼食) ~ 志津峠  
8:35発 10:45~11:55 13:30着

7. 歩 行 : 標高差:約600m レベル(B)
8. 山行状況 : 夏のうちの数少ない日帰り企画だったせいか、参加者が多かった。つくばを出た頃は曇っていたが、日光に近づくにつれ晴れてきて、登山口の志津峠はすっきりとした青空。志津峠は車が多くて、ほとんどの登山者は男体山があ目当てで、大真名子山へ向かう登山者は少ない。このため大真名子山はいつも静かな山なのだが、当クラブ会員が17名も登り始めると、静けさはどこへやら、山中がにぎやかになる。コースのほとんどは林の中で何も見えない。所々に山岳信仰の名残である青銅の立派な仁王像などが建っている。頂上近くになってようやく展望が開け、頂上に立つと360度の大展望。今日は空気が澄んでいて、男体山、女峰山、白根山などがくっきりと見える。尾瀬の燧ヶ岳もよく見える。このところの猛暑を堪えている体には、山頂の涼しい風が何とも心地よい。頭上には無数のアキアカネが飛んでいて、秋が近いことを感じさせる。頂上は比較的狭いが、少し奥の方に陣取って、楽しい昼食。ゆっくり休んで、同じ道を下る。暑い下界へは帰りたくないと思いながらも、やむなく歩を進める。帰りは、日光湯元の硫黄温泉に漬かり、汗を流して、つくばに帰還。

9. 写 真 :

山頂にて



仁王像の前で

